

2016 年度 天理台湾学会 第 26 回研究大会プログラム

日時：2016 年 7 月 2 日（土）

場所：天理大学研究棟 3 階 第 1 会議室

9：30 受付開始

9：50 開会

10：00～11：45 午前の部（研究発表 A）

1. 中澤信幸（山形大学）

「台湾語母語話者と日本漢字音」

司会：中川仁（明海大学）

2. 林長河（銘傳大学）

「台湾の日本語学科における自国文化に関する科目のコースデザイン—現状と課題」

司会：前田均（天理大学）

3. 頼錦雀（東呉大学）

「何故、ベトナムはできて、台湾はできないのか—台湾における日本語教育環境についての考察」

司会：菊池律之（天理大学）

11：45～13：00 昼食

13：00～15：20 午後の部（研究発表 B）

1. 劉怡臻（明治大学大学院生）

「台湾詩人吳瀛濤における石川啄木の受容をめぐって」

司会：王惠珍（国立清華大学）

2. 松尾直太（呉鳳科技大学）

「引揚後の濱田隼雄の中央志向をめぐる考察」

司会：邱若山（静宜大学）

3. 王恵珍 (国立清華大学)

「翻訳を通じて台湾に回帰した西川満の文学」

司会：中島利郎 (岐阜聖徳学園大学)

4. 清水勝彦 (元朝日新聞社)

「台湾と中国の宗教交流を中国の統一戦線工作から考察する」

司会：今井淳雄 (天理大学)

15 : 20～15 : 40 休憩

15 : 40～16 : 40 講演

野間信幸 (東洋大学)

「張文環作品の舞台を訪ねる」

司会：中島利郎 (岐阜聖徳学園大学)

16 : 40～ 総会、記念撮影 (研究棟正面玄関前階段)

17 : 40～ 懇親会 (ウエルカムハウス・コトブキ)

以上